

文化村Quick Tour



平常展「文化財修理の現場から」

文化財修復・展示棟 地下1階展示室 入場無料

7月13日(土)～9月16日(月・祝) 9:00～17:00 (入室は16:30まで)

「歴史的建造物」「考古遺物」「絵画・書跡等」「仏像等彫刻」の4分野における文化財修理の現場。それぞれの分野によって、必要な道具や専門技術は大きく異なりますが、文化財を保存し将来へ継承しようとする理念は同じです。

本展示では、「修復工房見学ツアー」を日々行っている学芸員ならではの視点から、各工房の作業工程を紹介するとともに、そこに携わる技術者に焦点をあてます。

文化財を守り伝える心と技をぜひご覧ください。



公開制作+作品展示

文化村クリエイション vol.6 若木くるみ「修復わたくし」

芸術文化体験棟3階 スタジオ 301・302

7月20日(土)～9月23日(月・祝) 10:00～17:00

見ると思わず「なるほど…」「おもしろい…!」と唸ってしまう若木さんの作品。期間中は、公開制作と作品展示を並行して行います。変容していく創作と展示、そして修練の場へ、ぜひ何度も足をお運びください。



果実だと思っていたのは・・・

「無花果(いちじく)」

奈良県では大正時代に商業栽培が始まり、出荷高は全国7位です。中でも大和郡山田市は、関西有数の産地です。

実は食用にされている部分は、果実ではなく、花軸(花をつけた茎)が肥大化して花を包んでしまったもの。実を切ると、中に白い粒々が見えますが、これが花の部分に当たります。外から花卉が見えないので「無花果」と字があてられたのでしょう。



涼を感じる「三輪素麺」

素麺発祥の地とされる桜井市の大神神社。夏には欠かせない冷そうめん。8月10日(土)～14日(水)は、試食販売を実施いたします。毎日準備数がなくなり次第終了となります。

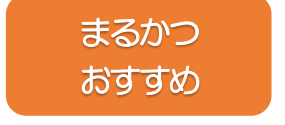


文久三年創業、本麻奈良晒織元

岡井麻布商店「タペストリー」

価格：小11,000円・大15,000円(税込)

江戸時代に徳川幕府の御用達品として認められたことが奈良晒の名声を高めることになり武家や町民の贅沢品として、袴(かみしも)や夏のひとえものとして用いられていました。奈良町にとって主要な物産となりました。(※現在、原料となる大麻は栃木県より仕入れています。)



フルーツ感が魅力!

「オリジナルかき氷」

- ・いちご&ミルク
- ・ナガノパープル&ヨーグルト

価格：530円(税込み) ※かき氷は、テイクアウトも可能

- 店内での飲食だけでなく、お持ち帰り用お弁当類も充実。 ※ご注文後、お作りするため15分～90分お時間を頂戴します。なるべくお電話にてご予約をお願いします。



■お問合せ：なら歴史芸術文化村

☎：0743-86-4420 (管理事務所) 10:00～17:00





「なぜ？」が芽生える。「知る」を楽しむ。

なら歴史芸術文化村では、奈良の歴史・芸術・文化を五感で感じ、対話や体験を通して気づきを広げ、新しいことを知る楽しさへとつなげていきます。

<h3>文化財修復・展示棟</h3> <p>文化財修復・展示棟では、仏像等彫刻、庭園・農具等、歴史建築物、考古遺跡、これら4分野の修復工事を専門に実施します。1F展示と体験で修復の工程や技術をわかりやすく解説し、専門知識による案内を行います。また、1F展示の展示室では専任担当の企画展を行います。</p>	<h3>芸術文化体験棟</h3> <p>乳幼児から大人まですべての人を対象に、ある・せく・ゆるなど「楽しむ」ことのできる体験や鑑賞を実施。見聞を大切にします。アートと史料に触れ「もっといろいろな作品と触れたい」「自分やってみよう」という可能性が広がることを目指します。また、奈良の伝統文化・地域資源の活用や地域との連携などを進め、アートの楽しさを広げていきます。</p>
<h3>交流にぎわい棟</h3> <p>交流にぎわい棟では、農産物を使った料理が楽しめるレストランのほか、奈良県産物や伝統工芸品などを販売する農産物や、ショーウィンドウを備えたオリジナルショップがあります。また、奈良県産物や伝統工芸品を販売する農産物や伝統工芸品について、体験し学ぶセミナーなどを定期的に開催します。開催内容は随時更新してご案内いたします。</p>	<h3>情報発信棟</h3> <p>情報発信棟では、道路や観光の案内に加えて、奈良県産物の歴史文化資源や伝統文化などの情報も発信します。トイレと授乳室は24時間利用いただけます。</p>

【開館時間】 文化財修復・展示棟 ●開館時間：9:00～17:00 交流にぎわい棟 ●開館時間：9:00～18:00 ※レストランは9:00～20:00 ●休館日：月曜日 ※祝日の場合は、翌平日が休館 ※交流にぎわい棟は月曜日も営業 ※情報発信棟・トイレを除き、12月28日～翌年1月4日は休館 ●入館料：無料 ※催しにより有料の場合有	芸術文化体験棟 ●開館時間：9:00～20:00 情報発信棟 ●開館時間：9:00～17:00 ※トイレは24時間
---	---



なら歴史芸術文化村

〒632-0032 奈良県天理市輪之内町 437-3
 TEL 0743-86-4420(代表)

WEB <https://www.3.pref.nara.jp/bunkamura/>
 ※感染症対策にご協力ください。

QRコード:

JR・近鉄天理駅よりシャトルバス運行中は、奈良交通バス(有)下車 徒歩15分

なら歴史芸術文化村

「なぜ？」が芽生える。「知る」を楽しむ。

文化財修復・展示棟

2F 公益財団法人ユネスコアジア文化センター文化遺産保護協力事務所 (ACCU奈良事務所)

1F

- 建築物修復工房
- 土器や磁器などを復元する作業を行います。
- 考古遺物修復工房
- デジタルギャラリー
- 受付

B1F

- 特別展示室
- 企業展示室
- 仏像を中心とした木造彫刻の修復を行います。
- 絵画、書跡、典籍、古文書など、紙や絹に墨や顔料で描かれ、掛軸や巻子、屏風、扇子などの形態に仕立てられた「鑑賞(そうこう)文化財」の修復を行います。
- 絵画・書跡等修復工房 (美術工芸修復工第B102)
- 見学ルーム
- 修復作業を近くで見学しながら解説プログラムを行います。 ※要事前申込

奈良県の歴史・文化や文化財の修復をテーマにした展示、文化財に親しむことができる体験型の展示などを行います。

芸術文化体験棟

3F

- アーティスト交流プログラム
- 国内外から選出されたアーティストが奈良県に滞在し、公開制作を行うほか、ワークショップや鑑賞会を開催します。
- スタジオ：301～304
- セミナールーム：A～F
- 交流ラウンジ
- ホール
- 座席数272席(可動式)。音楽・伝統芸能体験プログラムを開催するほか、貸聴としてもご利用いただけます。

1F

- 体験学習室(そせい室)
- ホール

※ホール・セミナールームの貸借情報についてはウェブサイトをご確認ください。

交流にぎわい棟

2F

- 食堂
- 多目的室
- 農産物

1F

- レストラン
- 農産物直売所
- 伝統工芸スペース
- 入口

情報発信棟

道路情報のほか、奈良県全体の歴史文化資源や観光などの情報を発信します。

- 情報発信スペース
- 入口

文化財修復・展示棟

1F・B1F 文化財4分野の修復工房 9:00～17:00

現在修復中の文化財

大福寺蔵・瑞夢記(奈良県指定文化財)、
 當麻寺蔵・金剛力士像のうち形像(葛城市指定文化財) など

芸術文化体験棟

● 8月のイベント

① 「鉄道模型運転会」

会場：なら歴史芸術文化村ホール 8月12日(月祝)

10:00～17:00 参加費：無料

10:00より模型組み立て実演。列車走行は12:00頃からとなります。ホールの大きなスクリーンでは、鉄道関係の映像をご覧いただけます。

② 天理 緑のアーティスト&新芽のためのコンサートvol.2

「Sprout Concert」

会場：なら歴史芸術文化村ホール 8月14日(水)

第一部 15:00開演 (30分前開場)

第二部 17:30開演 入場料：300円(税込) 25歳以下無料

第1部は、世界の名曲と日本歌曲を中心に、そして第2部はオペラアリアとピアノトリオをお届けします。

情報発信棟

天理市制70周年記念

「Photo Contest てるり」受賞作品展

観光案内所内にて開催。

8月6日(火)～18日(日) 9:00～17:00

交流にぎわい棟

「夏の大感謝祭」 8月10日(土)～18日(日)

道の駅「なら歴史芸術文化村」では、三輪素麺や生くず餅の試食販売会、地酒(梅乃宿、あらごし)の試飲販売会、オードブル人気3商品300円割引、オリジナルかき氷販売、スーパーボールすくいなど。ご家族で楽しめる大感謝祭を開催します。詳しくは、専用チラシやWEBで。

電車・バスでお越しのお客様

▶ 近鉄・JR天理⇔なら歴史芸術文化村

スマホアプリや電話で予約すると、デマンドシャトル(相乗り9人乗り)でルートエリアの乗降地を送迎してくれるサービスです。

電話で予約：050-2018-0107 (電話予約受付時間：9:00～17:00)

※月曜日(祝日の場合翌平日)及び12月28日～1月4日は連休詳しくは、WEBで。